



# 学校だより

川越市立山田中学校

令和2年8月24日 発行

## 考え、実践する2学期に！

校長 大澤由美子

2学期が始まりました。暑さと新型コロナウイルス感染を気かけながらのスタートですが、生徒達は落ち着いてよく頑張っています。8月17日の始業式では、次のような話をしました。

2週間の夏休みを皆さんはどのように過ごしましたか。健康で、良い時間を過ごすことができたでしょうか。夏休みが短かったことは少し残念ですが、3月からのことを思うと、今日無事に2学期のスタートをきれたことを本当に嬉しく思います。まだまだ新型コロナウイルス感染拡大の心配は続いていて、感染防止に努めながら生活することが今も求められています。

学校は、今学期も感染防止を第一に考えながら動いていきます。ここまで一生懸命に頑張っている皆さんを見て来ている先生方は少しでも多く、皆さんの願いを叶えたいと思っています。そして、皆さんが成長する姿を見守り、支援したいと思っています。ですから、例年と同じことはできなくても、それに替わるものや近いもので、どんなことができるだろうかと、いつも考えてくれています。2学期にはいくつかの行事が計画されています。「やって良かったね」と笑顔で言える行事を作り上げることができるように皆で頑張っていきましょう。そのためには一人一人の思いと協力が必要です。「今できることに精一杯取り組む」「力を合わせて頑張る」「仲間の頑張りに気付ける人になる」「自分自身の頑張りに目も向ける」。皆さんに意識してほしいことはいろいろあります。行事を通して一回りも二回りも大きく成長してほしいと思っています。

「考え、実践する2学期に」、昨年度の2学期の始業式の言葉です。今年も同じ言葉を2学期始業式の言葉にしたいと思います。新型コロナウイルスに関連していろいろ変わることがあっても、基本となるところは同じです。自分の頭で考えて、自分から行動できる中学生になってください。

「誰かの頭で考えてもらう」のではなく「自分の頭で考える」、「誰かがやる」のではなく「自分がやる」、「思っていたけれど、結局やらないで過ぎてしまう」のではなく「行動する」等、「考え、実践すること」が成長につながると思います。

生徒達が自分自身の学びと成長を実感できる2学期になることを願っています。今学期も引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。